国道468 高速横浜環状南線 （圏央道［釜利谷JCT～戸塚IC］）

県央地域等から横浜港や三浦半島へのアクセスが向上し、物流や観光、更には災害時における交通の確保等の効果が期待されます。

高速横浜環状南線は、圏央道の一部であるとともに、横浜中心部から半径10～15kmを環状につなぎ、横浜市の交通ネットワークの骨格を形成する「横浜環状道路」の一部を担う自動車専用道路です。

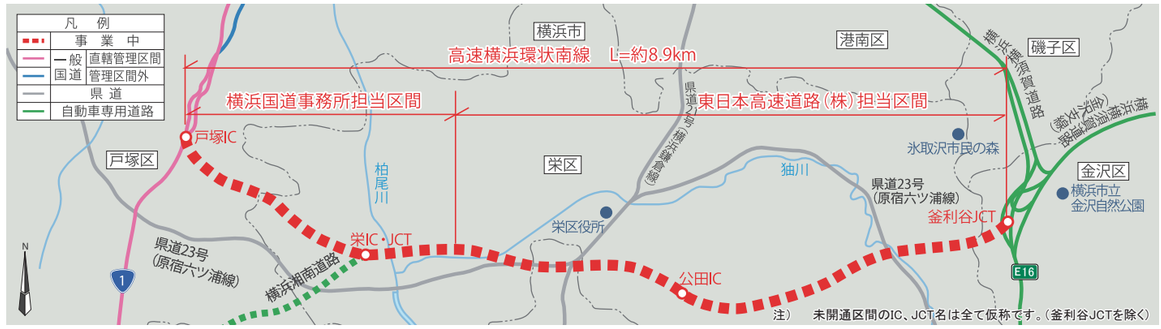
■計画の概要

計画区間	横浜市金沢区釜利谷町～横浜市戸塚区汲沢町		
規　　格	第１種第３級		
設計速度	80km/h	延　　長	約8.9km
道路幅員	29m	車 線 数	６車線

令和5年度の事業

調査設計、栄地区ほか用地買収、栄ＩＣ・ＪＣＴ橋梁上下部工事及び栄・戸塚地区改良工事を推進します。

■事業位置図

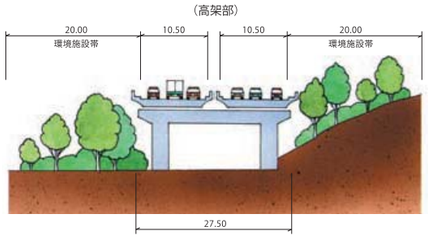


戸塚IC付近状況（令和5年1月撮影）

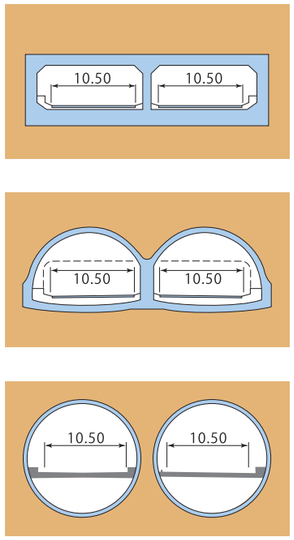
栄IC・JCT付近状況（令和5年1月撮影）

■標準断面図

（単位：m）



地下式（トンネル部）



国道468 横浜湘南道路 （圏央道［栄IC・JCT～藤沢IC］）

高速横浜環状南線等と共に圏央道を形成し、広域的な高速道路ネットワークを担い、横浜港との連絡強化による物流の効率化、並行する国道１号の渋滞緩和等に貢献することが期待されます。

横浜湘南道路は、横浜市、鎌倉市、藤沢市の３市を跨ぎ、路線の大部分をトンネル構造とする延長7.5kmの自動車専用道路です。

■計画の概要

計画区間	横浜市栄区田谷町～藤沢市城南1丁目		
規　　格	第１種第３級		
設計速度	80km/h	延　　長	約7.5km
道路幅員	22m（環境施設帯部5m）	車 線 数	４車線

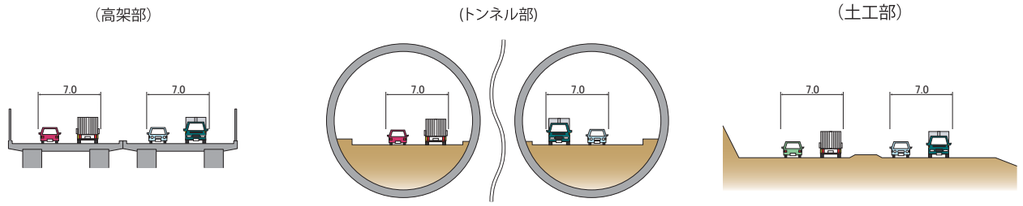
令和5年度の事業

調査設計、栄・藤沢地区ほか用地買収、横浦トンネル工事、小雀・藤沢地区橋梁上下部工事、小雀・藤沢地区改良工事を推進します。

■事業位置図

藤沢IC付近状況（令和5年1月撮影）

小雀高架橋付近状況（令和5年2月撮影）

■標準断面図

（単位：m）